

1. 興福寺 2. 東大寺 3. 延暦寺 4. 法隆寺

1. 建武の新政 2. 大化の改新 3. 明治維新 4. 承久の乱

1. 文永の役 2. 刀伊の入寇 3. 白村江の戦い 4. 壬申の乱

1. 十七条の憲法 2. 五箇条の御誓文 3. 御成敗式目 4. 武家諸法度

1. 宋 2. 隋 3. 唐 4. 秦

1. 実力のある人物を役人に登用するため、冠位十二階の制度をより強化して豪族の特権を認めた	2. 土地や人民は豪族が私有するのではなく、すべて国家のものとする公地公民の原則を打ち出した	3. 地方の豪族に土地の支配権を完全に委ねることで、各地域の農業生産力を向上させた	4. 武士の力を結集して幕府を開き、貴族に代わって武家が政治の主導権を握る仕組みを作った
---	--	---	--

1. 守護・地頭制 2. 律令国家 3. 封建国家 4. 幕藩体制

1. 国内の武士を統制するために「御成敗式目」を制定し、軍事的な結束を固めた。
2. 元（モンゴル帝国）の再来に備え、博多湾の沿岸に石築地（元寇防塁）を構築した。
3. 唐との友好関係を回復させるため、最澄や空海を遣唐使として派遣し、大陸の文化を導入した。
4. 唐や新羅の侵攻を警戒し、対馬や北九州などに「防人」を配置し、水城や山城を築いた。

1. 白村江の戦いで唐・新羅連合軍に敗れた後、その後の混乱の中で壬申の乱が起こり、勝利した天武天皇が即位した
2. 唐が滅亡して東アジア情勢が安定したため、日本は天武天皇のもとで軍備を縮小し、仏教文化の興隆に専念した
3. 聖徳太子が十七条の憲法を定めて中央集権化を完了させたため、日本は白村江の戦いで唐に勝利することができた
4. 天武天皇が律令国家の基礎を築いた後、その強力な軍事力を用いて百済を救うために白村江の戦いへ出兵した

1. 飛鳥浄御原令の編纂や、日本初の本格的な都とされる藤原京の造営に着手した。
2. 冠位十二階や十七条の憲法を制定し、家柄にとられない人材登用や政治の心得を示した。
3. 墾田永年私財法を出し、開墾した土地の永久私有を認めることで農地の拡大を図った。
4. 律令政治の立て直しを目的として、都を平城京から平安京へと移した。

1. 明治時代に政府から任命され、旧藩の区域を廃して新たに置かれた県の長官となった。	2. 中央の都から派遣され、一定の任期を持って地方の行政や裁判、軍事を担った。	3. 鎌倉幕府によって各国の土地管理や治安維持のために派遣され、年貢の徴収を行った。	4. もともとその土地を治めていた有力な豪族が任命され、実質的な徴税実務を世襲で担った。
--	---	--	--

1. 白村江の戦いによって朝鮮半島での影響力を拡大させた日本は、蘇我氏を中心とした強力な貴族連合政治を確立し、天皇を象徴とする国家体制を築いた。
2. 中大兄皇孫らは、蘇我氏による権力の独占を打破するために大化の改新を開始し、白村江の戦いでの敗北を契機に、外敵への防衛を意識した中央集権体制の整備を急いだ。
3. 壬申の乱に勝利した天武天皇は、混乱した社会を鎮めるために聖武天皇の政策を引き継ぎ、全国に国分寺や国分尼寺を建立する詔を出した。
4. 聖徳太子は、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れたことを受け、仏教の力で国を安定させるために、世界最古の木造建築である法隆寺の建立に着手した。

1. 中臣鎌足 2. 小野妹子 3. 蘇我馬子 4. 中大兄皇子

1. 承久の乱 2. 壬申の乱 3. 保元の乱 4. 応仁の乱